

## 3-2 第2回ワークショップ ―秩父市現地見学ツアー―

秩父市の魅力を知っていただくことを目的に秩父市現地見学ツアーを実施しました。『秩父市と豊島区が姉妹都市として、どのような取り組みをすれば交流がさらに深まるのか?』『生涯活躍のまちとして、魅力と活力のあるまちづくりを進めるには、どうすれば良いか?』などのテーマについて、秩父市をまわりながら考えました。

### (1) 開催概要

- ◆開催日時：平成28年 7月30日（土） 午前8時30分～午後7時
- ◆開催場所：秩父市（午前8時30分池袋発→午後6時46分池袋着）
- ◆参加人数：35人（豊島区側：31名、秩父市側4名）※職員除く
- ◆見学場所：以下のとおり

### (2) 現地見学ツアープログラム

午前8時30分	池袋駅出発（レッドアロー号）
午前9時52分	西武秩父駅着
午前10時00分	秩父見学ツアーの概要説明 場所：秩父市歴史文化伝承館1階研修室 ※秩父市副市長挨拶
午前10時15分	出発（マイクロバスにて）

午前10時30分 羊山公園



午前10時45分 武甲山資料館



午前11時35分 浦山ダム



午後1時30分 旅立ちの丘



午後1時40分 音楽寺(札所23番)



午後2時10分 じばさんセンター



午後2時50分 秩父神社



午後3時15分 まつり会館



午後4時00分	意見交換会 秩父市歴史文化伝承館1階研修室
午後5時25分	西武秩父駅出発（レッドアロー号）
午後6時46分	池袋駅着
午後7時00分	解散

秩父市職員の方々のご案内のもと、秩父市の現状や魅力、「自然」や「文化」を肌で感じることで、グループワークに活かせる新たな発見を探ってきました。

### （3）参加者の意見・感想

- ・自然や文化など秩父の魅力にたくさん触れることができた。このような秩父の魅力の情報発信が上手くできれば、秩父を訪れてみたい人や移住してみたいと思う人が増えるのではないかな。
- ・秩父市の地元の人や商店の方々の思いをしっかりと聞いてみたい。
- ・アニメや文化等、秩父と豊島の共通の魅力を上手く繋げていきたい。
- ・施設やインフラを整備するだけでなく、既存のストックをリノベーションしたり活用していくことも必要ではある。秩父にはたくさんの資源があると感じた。
- ・「魅力のあるまちづくり」を進めていくうえで、行政だけでなく民間の力を巻き込んでいくことが大きなポイントとなると感じた。
- ・『番場通り商店街』は非常に魅力的だった。ここの商店街を活性化し、まちのにぎわいの起爆剤にすることはできないかな。
- ・今まで、田植えやスポーツ大会等、秩父と豊島は多くの交流を続けてきたと思う。このような取り組みをもっと表に出してほしい。

参加者の皆様からの意見や感想に対し、秩父市の方々も熱心に耳を傾けていました。

